

システムが新しいロケーションに移動した場合の Cisco TMS 設定の更新

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[システムが新しいロケーションに移動した場合の Cisco TMS 設定の更新](#)

概要

エイリアスを変更するか、または新しい場所にシステムを移動するときこの資料に設定を on Cisco アップデートする方法を TelePresence Management Suite (TMS) 記述されています (TMS)。

前提条件

要件

Cisco TMS に関する基本的な知識があることが推奨されます。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco TMS に基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

システムが新しいロケーションに移動した場合の Cisco TMS 設定の更新

システムと伝えるために、Cisco はアドレス IP アドレスまたは Domain Name System (DNS) ホスト名のようなネットワーク アドレスがなければなりません。

システムはネットワークの能力別 クラス 編成制度によって Cisco TMS で各システムのために定義される設定によって識別されます。この設定は IP アドレス、MAC アドレス、またはホスト名に行うことができます。MAC アドレスまたはホスト名選択を使用するとき、システムの実際の IP アドレスが変更される場合システムに達するのに使用される IP アドレスが自動的にアップデートすることができます。

注: MAC アドレスまたはホスト名によるトラックはすべてのデバイスの種類のためにサポートされません。

、値システムへの接続を再確立手動でアップデートする必要がある場合は変更の設定によるネットワークの能力別 クラス 編成制度が Cisco TMS のためのシステム操縦士のデバイスのための **Connection タブ**でできれば。システムが一部であることあらゆる未来の呼び出しの予約をアップデートするためにこれらのステップを完了して下さい:

1. システムをトラッキングしたらのに使用される値が変更する場合システムの接続 設定をアップデートして下さい。[システム (Systems)] > [ナビゲータ (Navigator)] を選択します。システムを選択します。 **Connection タブ**をクリックして下さい。設定をアップデートして下さい。『SAVE』 をクリックして下さい/**試み**。
2. Cisco TMS がシステムのための新しいエイリアスを反映するように **Settings ページ**を選択し、リフレッシュを『Force』 をクリックして下さい。
3. **予約 > リスト会議**を選択して下さい。
4. 移動されたシステムを含むすべての未来の会議をリストするのにフィルタ システム特徴を使用して下さい。
5. 各会議に関しては次々と: 会議の **接続 設定**を開いて下さい。コール ルートはシステムの新しいエイリアスとアップデートされます。 会議を閉じるために **会議**を『SAVE』 をクリックして下さい。